

2023/9/4

東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-5859

先週のマーケット動向(8月28日～9月1日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,324.0	1,325.0	1,315.8	1,318.8	▲6.4
JPY/KRW	9.0382	9.0924	9.0119	9.0564	▲0.015
KOSPI	2,534.42	2,578.62	2,525.64	2,563.71	+44.57

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は小幅下落。週初のドル/ウォンは1,324.0ウォンでオープン。ジャクソンホール会合でのパウエル議長講演がタカ派色を残したものの、想定範囲内だったことで市場への影響は限定的。29日は月末に向けたウォン転需要から小幅に下落して1,320ウォンを割れる場面も。30日は人民元が軟調推移する中でドル/ウォンは1,320ウォン台前半で推移した。31日は前日米金利が低下した流れを受け軟調推移も1,320ウォン付近では押し目買いが見られ1320ウォン台前半でもみ合い推移が続いた。1日は中国当局が市中銀行に課す外貨預金準備率を引き下げ(6%→4%)たことで人民元高が進行。ウォンも買われ一時1,315.8ウォンの安値を付けた後、先週末比▲6.4ウォン下落した1,318.8ウォンで引けた。

今週の見通し

今週のドル/ウォン相場は1,320ウォン台を中心にレンジ推移か。先週末の米雇用統計はやや軟調な結果となるも、その後FRB当局者のタカ派な発言やISM製造業指数の結果を受け米金利は上昇した。今後の米金融政策は依然不確実であり、今週も経済指標の内容に左右される展開となろう。その他、中国政府は人民元安抑制に向けた対策を打ち出している。8月人民元安推移に伴ってウォン安が進んだように、人民元が強含む場面では、ドル/ウォンにも下押し圧力となるだろう。

予想レンジ

	JPY/KRW	USD/JPY
1310 ~ 1340	8.95 ~ 9.25	144.0 ~ 147.0

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 5日(火) 欧 8月 サービス業PMI 確報値
米 7月 耐久財受注 確報値
韓 8月 CPI
中 8月 総合PMI
中 8月 サービス業PMI
米 7月 製造業受注
韓 2Q GDP 速報値
- 6日(水) 米 8月 サービス業PMI 確報値
米 8月 ISM非製造業景況指数
- 7日(木) 米 9月 失業保険新規申請者数
欧 2Q GDP 確報値
中 8月 貿易収支
- 8日(金) 日 2Q GDP 確報値
韓 7月 国際収支
日 7月 国際収支

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。